

# “死の商人”の商いの場『武器見本市』 が又幕張メッセで開催

——武器輸出の全面解禁へ、



軍需産業(防衛産業)育成・利益率 8%を 15%に——

昨年 2/24 ロシアのウクライナ侵攻(国際法違反)によって、世界中が軍事第一主義へと傾いています。

“「軍事的抑止力論」の破綻の結果としてのウクライナにおける代理戦争”と本質を捉え平和的解決の方法を模索することをせず、抑止力が足らなかったからだと、より抑止力=軍事力を強化する方向に進んでいます。



日本も昨年 12/16「安保 3 文書」で軍事費(防衛費)GDP2%11 兆円・5 年間で 43 兆円、敵基地攻撃能力(集団的自衛権行使)、防衛産業育成と武器輸出全面解禁の方向性が・・・大軍拡の流れが濁流のごとく流れ出しています。

多くの市民が反対するなか 3 月 15 日～17 日千葉県幕張メッセで“DSEI JAPAN”世界最大の武器見本市が開催されました。

前回 2019 年の DSEI JAPAN は 26 カ国 178 社の参加でしたが、今回は日本・米国・英国・ドイツ・イスラエルなど 65 カ国 250 社以上の参加と大盛況。メッセの会場には防衛省関係者や制服を着た海外の軍関係者も多く見られました。

DSEI の開催文書では「2 回目になる DSEI JAPAN は防衛・セキュリティ産業に係わる企業が他に類を見ない規模で一堂に会し、世界中の企業担当者が日本及びアジア各国の防衛・セキュリティ関係者と共にイノベーションを起こし、パートナーシップを築き、知識を共有する場となります」と言われているが、まさに人を殺す道具である武器の全面的な見本市です。

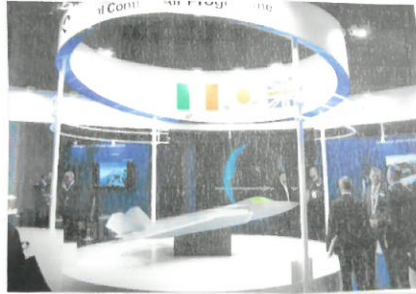


日経新聞の報道記事によれば会場内(事前予約者以外当日は会場に入れないので)では、米ロッキード・マーチン社の F35 戦闘機、防衛装備庁からは多用途ヘリUH2・16 式機動戦闘車・極超音速誘導弾・無人機の様子が、又日本&英国&イタリアで共同開発する次期戦闘機の紹介と広い会場でドローンや電磁といった先端技術を使った武器が展示されているのです。

通常国会(1/23～)では安保 3 文書実現のための議案審議。「6 兆 8000 億円の防衛予算」・「防衛力強化の財源確保法案」と同時に提出されている「防衛省が調達する装備品等の開発及び生産のための基盤の強化に関する法律案」(防衛装備品基盤強化法案)では、防衛産業育成のため国が企業の経費負担(363 億円:令和 5 年度)を、事業継承できない場合に国有化し民間に委託を規定。又、安倍政権下で緩和された防

衛装備移転 3 原則を更に見直し殺傷能力ある武器を含めて武器輸出の全面解禁のための助成金(令和 5 年度:400 億円)が規定されています。まさに軍事国家へ、大軍拡政治へ向かう為の法案です。このような状況の中世界中の死の商人が群がっている DSEIJAPAN です。

見本市への後援は  
“防衛省・防衛装備庁  
・外務省・経済産業省  
・海上保安庁・JAXA  
・日本造船工業会・防



衛技術協会等々”と日本の『軍産複合体』をつくりたいと世界に向かって示しています。

レオナルド SpA は「日本は私たちにとって重要な市場でこの展示会に参加する機会を待ち望んでいた」と。

三菱重工業は「イギリスだけでなくアメリカや他のヨーロッパ・アジア諸国とのより緊密なコラボレーションができれば・・・」と。

開会初日(2023年3月15日)12:00 から会場前の広場では 300 人以上の市民が集まり「武器見本市反対」「死の商人お断り」「戦争の道具をつくるのをやめよう」と大きな声を上げました。世界中の軍需企業が売り手として、兵器を必要とする世界各国の政府・軍関係者が買い手で集まり“どれだけ合理的に人を殺せるようになったか”のセールストークが繰り広げられる武器見本市に強く抗議しました。



“人間の鎖”で手をつなぎ、“ダイイン”ですべての人が広場に横たわり市民の平和を求める意思を示しました。

このような死の商人の商売の場=武器見本市のために千葉県公共施設幕張メッセを貸し出す熊谷知事への批判の声も上がりました。「非核平和千葉県宣言で“戦争という手段によらず紛争を解決する道”を追求する」と宣言しているのに死の商人の集いに手を貸す知事って本当にリベラルなの?」といった声。



政府の言葉「防衛整備品は武器」「自衛隊と言う実力部隊は軍隊」「防衛費は軍事費」と読み替えると政権の政策の実態が分かります。

岸田政権は“戦争できる国から戦争する国へ”まっくら。沖縄・南西諸島が日本列島が戦場に。何も考えずに“市民の命・生活を奪っていく道”を歩む政権です。

**殺すな！ 殺すな！ ミサイルより生活を**

\*「民主主義と自治そして平和主義」藤代政夫 047-445-9144

\*活動報告は HP に掲載。“いい鎌ヶ谷ふじしろ政夫”でアクセスできます。